

特別養護老人ホーム整備に伴う保険料等への影響について

今回の整備計画に伴う第7期計画期間内の給付費の増は、単純計算では約205,920,000円と見込まれ、保険料基準額への影響は月額で約77円、年額で925円と見込まれます。

ただし、特養に入所される方は要介護度が重度の方であり、既に多くの既存サービスを使われている可能性が高いため単純に上記の給付費や保険料が増額になるわけではありません。また、利用者数は年間を通して徐々に増えていきますが、上記見込みは年間の平均利用者数ではなく年度末の利用者数から計算していますので、実際の影響額はこれよりも少なくなるものと推測されます。

	2017年7月 (H29年7月)	2018年度末 (H30年度末)	2019年度末 (H31年度末)	2020年度末 (H32年度末)
介護老人福祉施設定員(市内施設)	230	280	280	310
市内施設利用者数(直方市被保険者のみ)	140	140	173	185
2017年と比べての増加分		0	33	45
うち、2018年度整備の50床への入所者		0	$50 \times 2/3 = 33$	$50 \times 2/3 = 33$
うち、2020年度整備の30床への入所者				$18 \times 2/3 = 12$
市内施設利用者数(他保険者の住所地特例者)	77	77	94	100
市外施設利用者数(直方市被保険者のみ)	101	101	113	113

※2018年度整備の50床について、完成時期が年度末頃になると見込まれるため2018年度末の利用者数は0と見込む。

※2020年度整備の30床について、年度末までに6割にあたる18床の入所を見込む。

※整備した施設のうち、直方市被保険者の入所割合は3分の2と見込む。

介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の一人一月あたりの給付費は約264万円/年（平成28年度実績）。よって、施設整備に伴う単純な給付費増は264万円×(33+45)=2億592万円と見込まれる。